

静寂の人工島



兵庫県津名郡津名町佐野、人工島は一面の原っぱだ。その一角に、サッカー場が三個ある。

すぐ前は大阪湾。初春の陽春気味の緑が映える。ひやりひやりと涼風が時折おそをなす。

静寂はつかの間かもしれない。半鐘後、ここはワールドカップに出場するイングランド代表のキャンプ地

兆す

きざ

③

2002年
ひょうご
再生へ



芝の緑、海の青

(津名郡津名町)

イングランドがやってくる

関学大、初の日本一

ライス
ボウル

関西学院大学が悲願の30・27冠を達成し、初の挑戦で日本選手権を制した。アメリカンフットボールの第15回大会(2人)を制した。最優秀選手には、攻守要員、チームを引っ引いたQJ尾崎勉介選手(30番)が選ばれた。

関学大は五度目、ライスボウルは二回、東京ドームで行われ、最多二十度の学生選手権を誇る関西学院大学が、連覇を白拍した。

関学大は五度目、ライスボウルは二回、東京ドームで行われ、最多二十度の学生選手権を誇る関西学院大学が、連覇を白拍した。



30・27冠を達成し、初の挑戦で日本選手権を制した。最優秀選手には、攻守要員、チームを引っ引いたQJ尾崎勉介選手(30番)が選ばれた。

をみる。

「三年越しの念願で、月に数回ムードが高まった。近頃のホテルと旅館を往々立寄るとは感謝の気持ちだ。」

住民レベルでキャンプ誘致を後押しして来た、イングランドの一次スパーサキーがやってくる。イングランドの一次スパーサキーがやってくる。イングランドの一次スパーサキーがやってくる。

「住民レベルでキャンプ誘致を後押しして来た、イングランドの一次スパーサキーがやってくる。イングランドの一次スパーサキーがやってくる。」

「住民レベルでキャンプ誘致を後押しして来た、イングランドの一次スパーサキーがやってくる。イングランドの一次スパーサキーがやってくる。」

「住民レベルでキャンプ誘致を後押しして来た、イングランドの一次スパーサキーがやってくる。イングランドの一次スパーサキーがやってくる。」

フジテレビ

遺伝子操作で誕生

米韓チーム
などが成功

人間への移植に道

【ワシントン21日共同】米韓両国の共同企業「ドゥーエーテック」が、遺伝子操作で誕生させたクローン豚「ドゥーエーテック」の胚を人間に移植して、人間となる遺伝子の働きを促すことに成功した。米韓両国の共同企業「ドゥーエーテック」が、遺伝子操作で誕生させたクローン豚「ドゥーエーテック」の胚を人間に移植して、人間となる遺伝子の働きを促すことに成功した。

県の職員や建設業者が前泊や寮舎を出入した。開墾建設では業者らの組合の都合にもなった。

百二十九号。当初計画の石油掘削基地はオイルショックで中止。用途は何度も変わった。八〇年代に持ち上がったリゾート構想は切り札だった。

シヤチやクジラが泳ぐ人工海水浴、千五百室のホテル。時はバブル。金に糸目をつけない計画が並んだ。立石はこのころ本格化。

大阪共大卒業後、広告代理店勤務などを経て、家を継いだ。

経営は楽しかったが、土地があれば金は借りられた。約一億五千万円でホテルを新築。直後にバブルは崩壊し、続いて観光客が来た。県の観光企業は撤退し、計画はとん挫した。

夢は実現せずに済んだの

は、別のスズキ建設した別荘のおかけだった。

住民不在で暮らみ、泡た消えたプロジェクト。その後、明石海峡大橋が開通し、淡路花博が開かれ、淡路は真びに変わりを迎えた。女、日の前の東地は度々ならなかった。

ようやく県が佐野地区の半分を運動公園に決めたのは、昨年に入ってから。そこは、今田のサッカー場が合まっていた。

◆ 立石のホテルは今、スポーツ合宿の利用が増える。

「スッカムやオーウェンがここに練習するんだ」。まだ開始スター選手の話に子どもは目を輝かす。「津名下はの絶好の機会を捉え経済効果を期待する時。盛り上がるのなかで立石は、キヤンプ後のサッカー場の運営を要請し任せる事

う働きかける。

「家のあそびはもう飽きり尽したくない」。W杯後をにらみ、住民レベルで作戦を進める。

開墾で失われた淡路の草花で運動公園を埋め戻そう。開発にはんろうされた島だからこそ、環境立脚を打ち出した。

「目標は又スポンの島、花の島」。そう言う立石自身、建設に懐しい宿泊施設を自営し、いち早く国際規格を敷設。地に星のついた準備を始めた。

◆ ホテルの屋上から、雑草が茂る史地が見える。

「リゾートができていなくて、かえってよかったのかも知れない。」
苦笑いの立石は「10000坪は絶対的潜在がある」と、人工島の行為を自慢する。

（取材所）

イングランドがやってくる